

# グループ会社のDSR取組

## 第一生命情報システム株式会社 システム開発と事務サービスの品質向上

当社の事業は第一生命の全国オンラインの運用やシステム開発ならびに事務サービスを主軸としています。

コンピュータセンターはお客様の契約を確実に守りするため、最新の発電装置や免震構造を備えてシステムを安定稼働させています。

そして約2,000人の社員が、開発プロセスや事務処理の改善による生産性向上活動や品質向上活動を通して、経営品質向上に取り組み、第一生命とともに800万人を超えるお客様の契約の維持やサービスの提供に努めています。



開発プロセスに関する研修

## 第一フロンティア生命保険株式会社 社会貢献活動、環境問題への取り組み

ボトルキャップを分別回収することにより再資源化を促進し、CO<sub>2</sub>の発生を抑制するとともに、キャップの売却益で世界の子どもたちにワクチンを届ける「エコキャップ回収活動」に参画しており、2010年度は約2万8,000個のキャップを回収しました。また、地球温暖化防止のための温室効果ガス削減を目的とした取り組みとして、「チャレンジ25キャンペーン」へ企業チャレンジャーとして参加しており、平素から節電等の取り組みを推進しています。

生命保険事業は社会性・公共性の高い事業であることから、今後も社会の発展に寄与するための社会貢献活動に取り組んでいきます。



エコキャップ回収活動

## 株式会社第一生命経済研究所 生活意識に関する調査を実施

当社は、経済から生活まで幅広くカバーするシンクタンクです。調査・研究活動に加え、企業の従業員の方々の健康で充実した生活を支援するため、医師等の社外講師や専属保健師による健康・医療・介護に関する「ウェルライフセミナー」や、企業・団体向けに定年退職後の生活設計をアドバイスする「洋洋人生のススメ」を開催しています。2010年度は「ウェルライフセミナー」を151回、「洋洋人生のススメ」を92回開催しました。

また、独自のアンケート調査をもとに、人々の生活実態や生活意識を時系列で分析した「ライフデザイン白書2011」を2010年12月に刊行しました。学校教育の場でも活用できるよう分かりやすい内容にまとめており、首都圏の公立高校へ寄贈しました。



ライフデザイン白書

## 第一生命ベトナム 健康・医療分野での社会貢献活動

第一生命ベトナムは、献血活動、障がいのある子どもたちへの支援、災害時の救援物資提供を行っています。また、2008年度から第一生命本社と協力して、ベトナムにおける最大の失明原因である白内障について、経済的理由から手術を受けられない患者さんに対し無償手術を提供する支援活動を継続して行っています。加えて、2010年度は未来ある子どもたちの命を救うため、呼吸障がいを抱えた新生児治療用の呼吸器および保温機の購入、ならびにベトナム人医療従事者向け教育訓練等への支援も行いました。今後も引き続きこうした活動に取り組み、ベトナムの方々の生活向上に貢献していきます。



白内障手術後の式典の様子

## 2010年度第三者意見への対応

昨年の第三者意見で、惣宇利 紀男氏にご指摘いただいた「『いちばん』であることをより分かりやすく表現すべき点」については、グループビジョン「いちばん、人を考える会社になる。」の4つの大きな要素「いちばん、品質の高い会社」、「いちばん、生産性の高い会社」、「いちばん、従業員の活気あふれる会社」、「いちばん、成長する期待の

高い会社」ごとに実績・今後の取り組みを明示することにより、より踏み込んだ説明となるように努めました。

また、「ISO26000との関係」については、昨年度より参照ガイドラインとして活用するとともに、今年度よりWebサイト上にてISO26000の7つの中核主題を踏まえた取り組みを掲載しました。